

団体名:桃山学区防災ミーティング

活動名:地域の連携協力による防災力強化と助け合いの環境づくり

日時:令和元年 10月25日(金) 19時00分 ~ 21時00分
場所:桃山コミュニティセンター(緑区桃山2-96)

■団体の紹介■

この団体は、学区内全19町内会と関係する団体等で構成され、「桃山学区防災ミーティング」の場で、地域防災の枠組み作り、町内ごとのニーズに応じた防災計画作りや実践的な活動マニュアルの整備、防災訓練の実施等の活動を積み重ねて地域の防災力の強化を目指しています。

■活動の内容■

第5回防災ミーティングでは、学区の防災計画・マニュアル(案)についての全体打合せ及び避難時の防災研修が行われました。桃山消防団長や学区の連絡協議会会長も参加し、「防災意識の高揚・普及」「地域のつながり」の重要性について語られました。

地域防災計画については、防災サポーター・柴田氏から27項目にわたる防災の考え方が説明されました。配布資料「防災訓練の概要」の表には、町内ごとの世帯数だけでなく、要援護支援者数※1、安否確認時間、防災拠点の参加人数など、アンケートで拾い出した綿密な調査結果が記されていました。とくに、要援護者支援については、学区全体で、300人程確認されており、1,100人程の活動支援者※2を災害時にいかに確保するか、防災拠点での情報共有の喚起がなされました。

※1 要援護支援者数…災害時、避難することが困難で、支援を必要とする人

※2 活動支援者…災害時、手助けができる人

災害時の避難についてのグループワークでは、町ごとの課題と照らし合わせながら、「避難が必要な人たちをどう支援するか?」「避難時に何を持っていくか?」について話し合いました。台風19号における千葉県の被災状況を調べたり、「被災時の状況把握のために玄関に安否確認の紙を設置してみてもどうか」といった提案がされたりと、活発な意見交換が行われました。

来年2月には、現メンバーの任期が終わり、新しい人への引継ぎが行われるとのこと。

